



令和5年度 現場で活かせる技術セミナー シリーズ3

～レクリエーションの目的を学び支援者としての役割を理解する～

1. 開催のねらい

レクリエーションは、福祉サービス利用者の楽しみや喜び、そして生きがいを引き出すとともに、身体機能の回復や介護予防の効果も狙った取り組みです。みなさんがレクリエーション活動を実践していくなかで、「これでいいのだろうか」、「もっとほかの良い方法があるのではないだろうか」などの悩みをお持ちではありませんか。

今回の研修は、援助技術としてのレクリエーションの知識・技術について学ぶだけでなく、みなさんの悩みも共有しつつ、どのようにレクリエーション活動を組み立てていけばよいかを考える機会としたいと思います。みなさんで現場での課題を共有して解決策を考え、利用者個人だけでなく、利用者全員の支援につながるレクリエーション活動を考えてみましょう。

2. 主催 社会福祉法人京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター

3. 受講対象 社会福祉施設職員・市町村社会福祉協議会職員

4. 開催日程

日	時	会場	定員
10月17日(火)	10:30～16:30	京都テルサ 東館2階セミナー室	50名

5. 受講料

会員・非会員の区分	受講料
京都府社会福祉協議会 会員施設・事業所職員	受講者1名につき、5,000円（資料代を含む）
京都府社会福祉協議会 非会員施設・事業所職員	受講者1名につき、10,000円（資料代を含む）

※京都府社会福祉協議会の会員加入の方法については（075）252-62691 総務課までお問い合わせください。

6. 指導講師



中井 聖(なかいあきら)氏

大阪電気通信大学医療健康科学部健康スポーツ科学科 教授

京都府レクリエーション協会 理事兼事務局次長

スポーツ・レクリエーションの新たなアクティビティの開発や、その心身や社会に対する効果の検証などを行っている。最近では、オンラインでのアイスブレーキング・ゲームの開発に取り組んでいる。その実施方法や留意点については、ガイドブック『オンライン・アイスブレーキング・ゲームはじめての一步』にまとめられている。

7. プログラム

時間	内容
10:30～10:40	オリエンテーション
10:40～12:00	【講義】◆ 福祉現場におけるレクリエーションの意義 ・レクリエーションが必要な理由とその効果 ・支援者に求められる意識や視点 ・特技や好きなことを活かすレクリエーション活動

12:00～13:00	昼休憩
13:00～16:30	【演習】 ◆ いろんなレクリエーション活動を体験してみよう ◆ 対象者の状況にあわせたレクリエーション活動を考えてみよう

8. 申込方法等

(1) Google forms (<https://forms.gle/qPakfmRUpyY5Yfo5A>) より

令和5年9月15日(金) 17:00 までにお申し込みください。

右記の2次元コードからも申込できます。

申込完了後、入力メールアドレス宛に自動返信メールが送信されます

ので受信の確認をお願いいたします。自動返信メールが届かない場合は必ず京都府福祉人材・研修センターまで御連絡ください。

申込みに関するトラブルが生じた場合、自動返信メールを保管されている方のみ対応いたしますので御注意ください。

(2) 受講いただける方には、9月22日(金)までに「受講決定通知書」を文書にて送付いたします。

(3) 受講料は、受講決定通知書に同封する「ゆうちょ銀行・払込取扱票」によりお支払いください。払込手数料は御負担願います。なお、受講の事前取消し、当日の欠席の場合でも、受講料はお返しいたしませんので予め御了承願います。

(4) 昼食は、各自で御用意ください。

(5) 個人情報の取扱いについて

「申込フォーム」に記載された個人情報は、当研修の適正かつ円滑な実施の目的のみに利用させていただきます。

(6) その他

【コロナウイルス感染症への対応】

アルコール消毒の実施、不織布マスクの着用徹底、黙食の徹底、密を避ける行動のお願い、定期的な換気で感染予防を実施していますが、今後、国や京都府が実施する感染対策によっては、本センターの実施する対応を変更させていただくことがあります。

【会場地図】

JR 京都駅（八条口西口）より南へ徒歩約 15 分

近鉄東寺駅より東へ徒歩約 5 分

地下鉄九条駅 4 番出口より西へ徒歩約 5 分



【お問い合わせ先】

京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター 研修課（担当：田村）

■ TEL : 075-252-6296 FAX : 075-252-6312

■ 〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町 375 ハートピア京都地下 1 階